

食べ物コラム：「立ちソバ人生」

なぜ立ち食いソバばかり食べているのか？ そこに、立ち食いソバ屋さんがあるから。
私は、立ち食いソバマニアです(笑)。特に駅構内で立ち食いソバ(以降 立ちソバ)屋さんを見つけると、お腹が空いていないのに食べてしまいます。しかも、注文するメニューはいつも同じ。「天玉ソバ」。いわゆる「かき揚げ」+「生卵」のトッピングのことです。これまでの立ちソバ人生において、多分、これしか注文したことないかもしれません。きつねソバ、わかめソバ、イカ天ソバ、海老天ソバ、コロッケソバ、カレーソバ・・・等々。興味はありますが、一度も食べたことがありません。恐らく今後も食べることはないかと思えます(笑)。

私と立ちソバの出会いは、小学生の頃に食べた、山形駅7番ホームの立ちソバ屋さん(森弁当部が経営していた店、今は廃店)。そこで食べた「天玉ソバ」の味に魅了され、40年以上も「天玉ソバ」を食べ続けております。元々は「ゆで麺」が主流でしたが、最近では「生麺」「冷凍麺」を出す店も増えております。でもやっぱり立ちソバは「ゆで麺」が雰囲気出ますよね。ちなみに立ちソバは、「そば」や「蕎麦」ではなく「ソバ」が合います。そして、食べる時は【割りばし】に限ります。《プラスチックばし》なんて、論外です。蕎麦やラーメン、うどんは【割りばし】でないと味覚が違ってきます。割りばしに染みる汁の味が、何ともいえない美味しさなんです。麺と汁と箸の味が三位一体の味覚となるのです！！ これホント！！



土屋敬のおすすめグルメ：「中華飯店 震龍のソースヤキソバ」

会社の近くに(仙台駅東口)、前職時代から15年ほど通っている美味しい中華飯店があります。お店の名前は「中華飯店 震龍(うんりゅう)」。タウン誌にも掲載されるような人気店なんです。中華飯店なのですが、私がよく注文するのが「ソースヤキソバ」(750円)と「カツカレー」(1,000円)。どちらも大盛りと間違えうらいのボリュームで午後からの仕事に支障がきたすこともあるくらい(笑)。そのボリュームなのに、半ライス(100円)を追加注文してしまいます。半ライスにはスープとタクアン付でとてもお得！！ソースヤキソバをおかずにはライスを食べるのが最高に合んです。ウスターソースが麺の下に溜まっているので、かき混ぜながら食べるのがコツです！！途中からは、紅しょうがを麺に絡めて味の変化を楽しむのが「通」の食べ方！！月に1回か2回しか行きませんが、行くと「カツカレー」とどっちにするか悩んでしまいます。ぜひ、足を伸ばしてみてくださいはいかがでしょうか？



「中華飯店 震龍(うんりゅう)」 仙台市宮城野区榴岡4-8-1 022-299-1940

TT Times・編集室

～あとがき～

3.11特別号の発行も8回目となりました。何年経っても、震災の日のことを忘れることはありません。人生の価値観が大きく変わった日となったわけですから…。これからも毎年、3.11特別号をお届けしたいと思います。

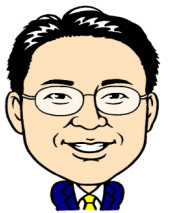
さて、次回号は、皆さんにとっての「B級グルメ」、「イチオシ料理」をご紹介させていただく【特別号】になります。『これは！』という食べ物がありましたら、ぜひ、ご紹介ください。皆さまからのご応募お待ちしております。(つちや)



ホームページもご覧ください。土屋 敬で検索！



TT Times 2019.3.11



もう8年、まだ8年 忘れてはいけない「絆」



東日本大震災から、丸8年が経ちました。

福島県を中心に、いまだ多くの方々が避難され、長期にわたって不自由な生活を送っています。復興の加速を心から祈るばかりです。

一方、震災の記憶と教訓の風化が大きな課題になっています。被災地に住んでいる我々でも、記憶と教訓が薄れつつあることを感じるがあります。復興庁は2020年までに防潮堤や道路の整備を目指して工事や作業

を進めています。整備完了が復興とイコールになるわけではありません。今後も、将来への教訓として伝え続けていきたいものです。



目次：

季節の祭事：赤飯	1
生活の豆知識：羽毛布団より綿布団	1
3.11特別編：「何がそうさせたのか」	2
食べ物コラム：	
決してオーダーしないメニュー	3
社会の豆知識：神社検定	3
食べ物コラム：立ちソバ人生	4
オススメグルメ：震龍のソースヤキソバ	4
あとがき	4

【季節の祭事：赤飯】

入園や入学、就職のお祝いに赤飯をお考えの方もいらっしゃるでしょう。赤飯は、元旦や節句などの特別な日にいただくだけでなく、手軽で腹持ちのいい食べ物として、多くの人に好まれています。近年はコンビニおにぎりとしても人気がありますね。赤飯はもともと赤米を蒸したものであったのですが、稲作技術の発展で白米が流通したことにより、赤い色付けのためにあずきが用いられるようになったそうです。



生活の豆知識：「羽毛布団より重い綿布団が好き！！」

私は布団は重くないと熟睡出来ないと思っています(反対意見を覚悟で書いています:笑)。軽い羽毛布団より重い綿布団が好きで、家族の中では、私だけが昔ながらの綿布団で寝ております。近年、「重い布団は体によくない」というのが常識となっているようですが、本当にそうなのでしょうか…。いろいろ調べてみると、重い綿布団にも価値があるようです。重い綿布団(掛布団)を愛用する方の意見は、大きく分けると3つのパターンがあります。

①重さによって安心感が生まれる ②包まれ感が良い ③重い方がぐっすり寝られる

これらの結果は、抱擁ホルモンとも呼ばれる「オキシトシン」と関係があるようです。人は「ギュッと」抱きしめられると、「オキシトシン」が分泌されるそうです。その「オキシトシン」は、ストレスや不安に打ち勝つ効果が研究結果で証明されています。重い綿布団によって誰かに「ギュッと」抱きしめられているような感覚になり、「オキシトシン」が分泌。ゆえに安心してよく眠れるのではないかとという仮説があるそうです。確かに、毎晩に誰かに「ギュッと」抱きしめられているような感じで寝ることが出来ております♥(笑)。

ちなみに、適正な掛布団の重さは体重の10%以内とのこと。「9キロか…。1キロでも布団を軽くする努力をしないと！！」



特別編：東日本大震災「何がそうさせたのか」

今回は石巻のお客様からお聞きした話を…。

2011年3月11日の津波が去って一か月ほど経ったある日のこと。

30代半ばの女性が二人の男の子を連れ、思い詰めた表情で警察にやってきました。

生活安全課勤務の巡査が応対し、椅子をすすめると、

女性は途端に涙をこぼし、こう切り出したのです。

「私、実は被災したお店から水や食料を勝手に持ち出したんです」。

女性は声を上げて泣き出し、つられて二人の男の子も大声で泣きます。

すぐに巡査は状況を察しました。

巡査自身、救援物資が入ってくるまでは食べるものも飲むものもなく、

目がくらむような辛さを味わっていたからです。

女性は言葉を続けます。

「食料も水も足りるようになって、悪いことをしたのにこのままではいけない、と悩むようになりました。

子供たちが正しく生きていくためにも責任を取らなければ、と考えて警察にきたのです」。

女性の正直さは巡査の胸を打ちました。

同時に、困惑で体が固まってしまいました。

「場合が場合です。それは人として責められないでしょう」。

その台詞が喉から半分出かかりました。一市民として、そう言いたいのは山々です。

だがしかし、と押しとどめるものがありました。

警察官の制服を着ている自分が強く意識されたのです。自分はなんのためにこの制服を着てここにいるのか…。巡査はあえて強い口調で言いました。

「自ら出頭してきたことはいいことですが、いかなる状況でも窃盗は犯罪です。店舗が被災した上に商品まで盗まれた被災者のことを考えてみてください。あなたのしたことが分かるはずですよ」。

厳しく注意し、事件の詳細を聴取し、

以降の措置は被害者と連絡がついてからになると告げ、親子を一旦帰しました。

署を出て行く親子の後ろ姿を見送ると、「自分が出頭してきた女性の勇気に応えたのだ」、

「真摯に警察官の務めを果たすことができたのだ」、という思いを噛みしめました。

と同時に、引き裂かれるような辛さも膨らんできました。

しかし、いかなる場合でも一つの例外も残さないのが仕事の鉄則、

すべて正しく法に則った措置をするのが警察官です。

巡査はそっと窓口を離れ、奥に行き窓に寄り添いました。

にわかに涙がこぼれ落ちて止めようがなくなりました。



食べ物コラム：「決してオーダーしないメニュー」

昨年の9月30日号で「天津飯」について書いて以来、食事に行くたびに、「何年も通っているけど、頼んだことのないメニューって沢山あるなあ〜」と、考えるようになりました。「天津飯」を食べると宣言したにも関わらず、まだ食べることが出来ていませんし・・・(笑)。よく考えたら、そんなメニューが沢山あります。「八宝菜」、「油淋鶏」、「酸辣湯」、「ササミフライ」、「玉子丼」、「鴨南蛮」、「スープカレー」、「カレー南蛮」、「メンチカツ」、「鉄火丼」、「手羽先」、「から揚げ」・・・等々。こうやって挙げてみると【鶏・鳥料理】が多いようですね・・・(今さらですが)。



定食屋さんに行けば、「カツ丼」か「生姜焼き定食」となりますし、お弁当屋さんに行けば、30年くらい「のり弁」しか頼んだことがありません。パスタ屋さんに行けば、ランチなら「カルボナーラ」で、アルコールが入ると「ペペロンチーノ」。ラーメン屋さんに行けば「中華そば」か「半ちゃんラーメン」。ワンパターンの注文ばかりで、笑ってしまいます。

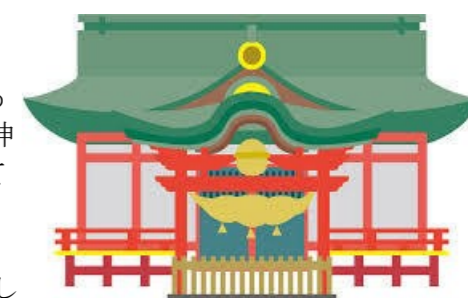


5月で50歳になります。残りの人生30年として、ランチを食べられる回数は、365回×30年=10,950回。この約1万回のランチをいかに有意義なものにするかを考えて、記録にでも残そうかと考えておりました。大好きなテレビ番組「サラ飯」(NHK総合)に出演するのが秘かな夢。毎週、番組を録画してイメージを膨らませております。とりあえず、週に1食は、これまでに注文したことがないメニューに挑戦することを宣言させていただきます。最優先は「天津飯」ですね！！

社会の豆知識：「神社検定」

皆さんは、神社検定なる真面目な試験をご存じですか？

こちらは神社を参拝する際の作法や、有名な神社の由来、神社にまつわる制度、歴史等を学べる検定です。以前もご紹介しましたが、私の趣味は神社仏閣への参詣。御朱印帳を持って全国津々浦々の神社仏閣を参詣しております。先月も毎年恒例の「伊勢参り」をしてきました。神社に参詣すればするほど奥の深さを目の当たりにします。そこで、もっともっと正しい知識を学びたいということで6月に行われる試験に申し込みをしました。神社検定は、正式名称を「神道文化検定」といい、神社本庁の監修のもと、一般財団法人日本文化興隆財団が主催している検定となります。



神社検定は1級から3級までありますが、私は今回は3級と2級を併願受験することにしました。受験する年によって出題範囲に多少違いはあるようですが、3級では、鳥居や社殿等の種類、神社の正式な参拝作法、全国的な神社の由来、お祭り、伊勢神宮、皇室のお祭り、神社の歴史等についての知識から出題。2級では皇室の歴史や日本書紀等から出題されるようです。ちなみに、試験会場は各都道府県の神社庁や神道にゆかりのある大学(國學院大學など)です。私は、宮城県神社庁にて受験します。初めての神社庁ですので今から緊張しております(笑)。気になる合格特典は、伊勢神宮で使われている木材と同じ、長野県木のの檜できた「絵馬型認定証」をもらうことができます。こういう合格記念アイテム、大好きなんですよ！！その他にも、合格者限定の伊勢神宮の優待企画(特別参拝)に参加出来たり、有料となりますが認定カードや認定証、認定バッチを購入することも出来ます。今から、合格が楽しみです！！